

貸借対照表

令和 2 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金 ・ 預 金	70,969,422	90,822,179	△19,852,757
未 収 金	8,909,760	7,642,761	1,266,999
仮 払 金	5,816,909	2,990,862	2,826,047
棚 卸 資 産	7,402,748	3,766,216	3,636,532
貯 蔵 品	466,219	468,329	△2,110
貸 倒 引 当 金	△28,152	△26,785	△1,367
流 動 資 産 合 計	93,536,906	105,663,562	△12,126,656
2 固 定 資 産			
(1) 特 定 資 産			
会 館 建 設 積 立 資 産	718,978,034	746,575,434	△27,597,400
退 職 給 付 引 当 資 産	25,470,977	30,796,077	△5,325,100
衛 星 積 立 資 産	98,672,821	99,995,221	△1,322,400
災 害 積 立 資 産	8,677,258	8,677,258	
特 定 資 産 合 計	851,799,090	886,043,990	△34,244,900
(2) そ の 他 固 定 資 産			
建 物	1	1	
機 械 装 置	1,586,334	2,151,178	△564,844
備 品	3,525,460	4,092,561	△567,101
造 作	841,851	953,000	△111,149
敷 金	10,894,800	10,894,800	
電 話 加 入 権	1,027,144	1,027,144	
ソ フ ト ウ ェ ア	13,632,500	19,738,500	△6,106,000
そ の 他 固 定 資 産 合 計	31,508,090	38,857,184	△7,349,094
固 定 資 産 合 計	883,307,180	924,901,174	△41,593,994
資 産 合 計	976,844,086	1,030,564,736	△53,720,650
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未 払 金	8,965,202	6,345,001	2,620,201
仮 受 金	2,367,958	1,882,641	485,317
預 り 金	332,000	359,000	△27,000
前 受 会 費	220,027,172	217,632,472	2,394,700
未 払 消 費 税 等	1,034,200	610,900	423,300
賞 与 引 当 金	5,871,600	5,279,400	592,200
流 動 負 債 合 計	238,598,132	232,109,414	6,488,718
2 固 定 負 債			
退 職 給 付 引 当 金	90,199,100	96,101,000	△5,901,900
固 定 負 債 合 計	90,199,100	96,101,000	△5,901,900
負 債 合 計	328,797,232	328,210,414	586,818

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅲ 正 味 財 産 の 部			
1 一 般 正 味 財 産	648,046,854	702,354,322	△54,307,468
(内特定資産への充当額)	(646,966,113)	(700,885,913)	(△53,919,800)
正 味 財 産 合 計	648,046,854	702,354,322	△54,307,468
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	976,844,086	1,030,564,736	△53,720,650

正味財産増減計算書

平成 31 年 4 月 1 日から 令和 2 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益	(3,060,575)	(3,523,567)	△462,992
特定資産受取利息	3,060,575	3,523,567	△462,992
② 受取入金会金	(2,666,000)	(2,360,000)	(306,000)
正員受取入金会金	2,478,000	2,328,000	150,000
准員受取入金会金	188,000	32,000	156,000
③ 受取会費	(304,064,524)	(303,231,254)	(833,270)
正員受取会費	288,718,578	287,409,814	1,308,764
家族会員受取会費	5,001,200	5,412,100	△410,900
准員受取会費	6,124,746	6,709,340	△584,594
賛助会員受取会費	4,220,000	3,700,000	520,000
④ 事業収益	(39,137,869)	(28,127,541)	(11,010,328)
賞典収益	1,665,155	1,845,761	△180,606
刊行物収益	24,414,738	14,245,279	10,169,459
監修収益	360,000	360,000	
印税収益	145,721	95,701	50,020
広告収益	12,552,255	11,580,800	971,455
⑤ 雑収益	(47,988,906)	(50,716,281)	△2,727,375
雑収益	47,988,594	50,715,653	△2,727,059
受取利息	312	628	△316
経常収益計	396,917,874	387,958,643	8,959,231
(2) 経常費用			
① 会員事業費			
地方本部費	19,850,517	17,059,656	2,790,861
諸給与	55,582,982	56,061,913	△478,931
賞与引当金繰入額	3,017,900	2,831,100	186,800
退職給付費用	3,783,500	4,737,700	△954,200
事務消耗品費	712,638	982,692	△270,054
事務印刷費	292,776	305,417	△12,641
通信費	1,037,788	1,062,834	△25,046
旅費交通費	2,759,257	2,912,800	△153,543
福利厚生費	9,822,332	11,004,050	△1,181,718
賃借料	7,871,773	7,899,282	△27,509
光熱水道料	538,160	605,553	△67,393
租税公課	14,609,914	13,884,105	725,809
雑費	65,481	57,064	8,417
J・ニュース費	37,772,668	35,109,667	2,663,001
QSL費	75,685,755	75,540,686	145,069

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
広 報 活 動 費	16,472,417	17,839,778	△1,367,361
A R D F 費	367,885	822,960	△455,075
賞 典 費	1,119,979	722,352	397,627
諸 委 員 会 費	1,589,713	1,433,133	156,580
ク ラ ブ 費	11,482	34,445	△22,963
監 視 監 査 費	406,923	321,430	85,493
機 械 化 事 務 費	10,161,261	13,340,182	△3,178,921
会 員 事 務 費	14,532,611	14,055,698	476,913
設 備 機 器	2,808,491	4,291,486	△1,482,995
国 際 協 力 費	4,218,513	6,178,430	△1,959,917
衛 星 ・ 研 究 開 発 費	81,203	417,489	△336,286
減 価 償 却 費	820,442	1,254,287	△433,845
ソ フ ト ウ ェ ア 償 却	4,029,960	12,371,115	△8,341,155
会 員 事 業 費 計	290,024,321	303,137,304	△13,112,983
② 刊 行 物 事 業 費			
諸 給 与	5,235,415	5,375,130	△139,715
賞 与 引 当 金 繰 入 額	341,200	138,500	202,700
退 職 給 付 費 用	120,700	319,100	△198,400
事 務 消 耗 品 費	63,303	41,212	22,091
事 務 印 刷 費	39,629	41,340	△1,711
通 信 費	98,580	151,637	△53,057
旅 費 交 通 費	150,298	337,244	△186,946
福 利 厚 生 費	1,112,545	1,006,942	105,603
賃 借 料	1,964,329	1,973,366	△9,037
光 熱 水 道 料	134,543	146,523	△11,980
租 税 公 課	53,437	25,375	28,062
広 報 活 動 費	38,811,707	36,024,817	2,786,890
刊 行 物	13,684,884	8,940,885	4,743,999
機 械 化 事 務 費	562,314	567,000	△4,686
減 価 償 却 費	99,448	176,384	△76,936
ソ フ ト ウ ェ ア 償 却	488,480	1,739,688	△1,251,208
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	1,367	1,616	△249
刊 行 物 事 業 費 計	62,962,179	57,006,759	5,955,420
③ 管 理 費			
総 会 費	3,625,829	3,650,989	△25,160
理 事 会 費	2,274,271	2,488,990	△214,719
連 絡 会 費	220,407	214,514	5,893
役 員 報 酬	9,000,000	9,000,000	
諸 給 与	33,562,670	32,401,511	1,161,159
賞 与 引 当 金 繰 入 額	2,512,500	2,309,800	202,700

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
役 員 退 職 慰 労 金		3,000,000	△3,000,000
退 職 給 付 費 用	5,539,900	4,369,000	1,170,900
事 務 消 耗 品 費	408,880	400,891	7,989
事 務 印 刷 費	253,449	378,987	△125,538
通 信 費	712,299	736,956	△24,657
旅 費 交 通 費	4,708,957	3,399,020	1,309,937
福 利 厚 生 費	6,320,635	7,106,399	△785,764
図 書 費	230,514	222,128	8,386
渉 外 費	809,312	711,925	97,387
賃 借 料	6,398,533	6,326,292	72,241
光 熱 水 道 料	403,622	437,963	△34,341
租 税 公 課	5,209,173	5,164,658	44,515
雑 費	4,699,901	9,066,552	△4,366,651
機 械 化 事 務 費	2,083,588	2,227,870	△144,282
選 挙 費	4,170,441	6,994,363	△2,823,922
減 価 償 却 費	323,204	529,153	△205,949
ソ フ ト ウ ェ ア 償 却	1,587,560	5,219,064	△3,631,504
管 理 費 計	95,055,645	106,357,025	△11,301,380
経 常 費 用 計	448,042,145	466,501,088	△18,458,943
評価損益等調整前当期経常増減額	△51,124,271	△78,542,445	27,418,174
特定資産評価損益等	△3,183,197	△1,554,097	△1,629,100
評価損益等計	△3,183,197	△1,554,097	△1,629,100
当期経常増減額	△54,307,468	△80,096,542	25,789,074
2 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△54,307,468	△80,096,542	25,789,074
当期一般正味財産増減額	△54,307,468	△80,096,542	25,789,074
一般正味財産期首残高	702,354,322	782,450,864	△80,096,542
一般正味財産期末残高	648,046,854	702,354,322	△54,307,468
II 正 味 財 産 期 末 残 高	648,046,854	702,354,322	△54,307,468

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用しています。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他の有価証券

期末時の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法に基づく原価法(収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

建物は定額法、機械装置、備品及び造作は定率法、無形固定資産は定額法により実施している。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金は、職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

貸倒引当金は、債権の貸倒れによる損失に備えるため、回収不能見込額を計上している。

退職給付引当金は、退職給付債務の見込額(期末退職給与の要支給額に相当する金額)を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
会館建設積立資産	746,575,434	2,604,800	30,202,200	718,978,034
退職給付引当資産	30,796,077	10,000,000	15,325,100	25,470,977
衛星積立資産	99,995,221	176,408	1,498,808	98,672,821
災害積立資産	8,677,258			8,677,258
合計	886,043,990	12,781,208	47,026,108	851,799,090

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
会館建設積立資産	718,978,034		(539,616,034)	(179,362,000)
退職給付引当資産	25,470,977			(25,470,977)
衛星積立資産	98,672,821		(98,672,821)	
災害積立資産	8,677,258		(8,677,258)	
合計	851,799,090	(0)	(646,966,113)	(204,832,977)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	70,400	70,399	1
機 械 装 置	54,744,039	53,157,705	1,586,334
備 品	16,121,050	12,595,590	3,525,460
造 作	1,693,000	851,149	841,851
ソ フ ト ウ ェ ア	112,620,900	98,988,400	13,632,500
合 計	185,249,389	165,663,243	19,586,146

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の2に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高
			目 的 使 用	そ の 他	
貸 倒 引 当 金	26,785	1,367			28,152
賞 与 引 当 金	5,279,400	5,871,600	5,279,400		5,871,600
退 職 給 付 引 当 金	96,101,000	9,444,100	15,346,000		90,199,100

正味財産増減計算書(参考資料)

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①特定資産運用益	3,060,575	3,523,567	△ 462,992
特定資産受取利息	3,060,575	3,523,567	△ 462,992
②受取入金	2,666,000	2,360,000	306,000
正員受取入金	2,478,000	2,328,000	150,000
准員受取入金	188,000	32,000	156,000
③受取会費	304,064,524	303,231,254	833,270
正員受取会費	288,718,578	287,409,814	1,308,764
家族会員受取会費	5,001,200	5,412,100	△ 410,900
准員受取会費	6,124,746	6,709,340	△ 584,594
賛助会員受取会費	4,220,000	3,700,000	520,000
④事業収益	39,137,869	28,127,541	11,010,328
賞典収益	1,665,155	1,845,761	△ 180,606
刊行物収益	24,414,738	14,245,279	10,169,459
監修収益	360,000	360,000	0
印税収益	145,721	95,701	50,020
広告収益	12,552,255	11,580,800	971,455
⑤雑収益	47,988,906	50,716,281	△ 2,727,375
雑収益	47,988,594	50,715,653	△ 2,727,059
受取利息	312	628	△ 316
経常収益計	396,917,874	387,958,643	8,959,231
(2) 経常費用			
総会費	3,625,829	3,650,989	△ 25,160
理事会費	2,274,271	2,488,990	△ 214,719
連絡会費	220,407	214,514	5,893
地方本部費	19,850,517	17,059,656	2,790,861
役員報酬	9,000,000	9,000,000	0
諸給与	94,381,067	93,838,554	542,513
賞与引当金繰入額	5,871,600	5,279,400	592,200
役員退職慰労金	0	3,000,000	△ 3,000,000
退職給付費用	9,444,100	9,425,800	18,300
事務消耗品費	1,184,821	1,424,795	△ 239,974
事務印刷費	585,854	725,744	△ 139,890
通信費	1,848,667	1,951,427	△ 102,760
旅費交通費	7,618,512	6,649,064	969,448
福利厚生費	17,255,512	19,117,391	△ 1,861,879
図書費	230,514	222,128	8,386
渉外費	809,312	711,925	97,387

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
賃借料	16,234,635	16,198,940	35,695
光熱水道料	1,076,325	1,190,039	△ 113,714
租税公課	19,872,524	19,074,138	798,386
雑費	4,765,382	9,123,616	△ 4,358,234
J・ニュース費	37,772,668	35,109,667	2,663,001
Q S L 費	75,685,755	75,540,686	145,069
広報活動費	55,284,124	53,864,595	1,419,529
A R D F 費	367,885	822,960	△ 455,075
賞典費	1,119,979	722,352	397,627
諸委員会費	1,589,713	1,433,133	156,580
クラブ費	11,482	34,445	△ 22,963
監視監査費	406,923	321,430	85,493
刊行物	13,684,884	8,940,885	4,743,999
機械化事務費	12,807,163	16,135,052	△ 3,327,889
会員事務費	14,532,611	14,055,698	476,913
設備機器	2,808,491	4,291,486	△ 1,482,995
国際協力費	4,218,513	6,178,430	△ 1,959,917
選挙費	4,170,441	6,994,363	△ 2,823,922
衛星・研究開発費	81,203	417,489	△ 336,286
減価償却費	1,243,094	1,959,824	△ 716,730
ソフトウェア償却	6,106,000	19,329,867	△ 13,223,867
貸倒引当金繰入額	1,367	1,616	△ 249
経常費用計	448,042,145	466,501,088	△ 18,458,943
評価損益等調整前 当期経常増減額	△ 51,124,271	△ 78,542,445	27,418,174
特定資産評価損益等	△ 3,183,197	△ 1,554,097	△ 1,629,100
評価損益等計	△ 3,183,197	△ 1,554,097	△ 1,629,100
当期経常増減額	△ 54,307,468	△ 80,096,542	25,789,074
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
貸倒引当金戻入益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
①固定資産除却損	0	0	0
機械装置除却損			0
備品除却損			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 54,307,468	△ 80,096,542	25,789,074
当期一般正味財産増減額	△ 54,307,468	△ 80,096,542	25,789,074
一般正味財産期首残高	702,354,322	782,450,864	△ 80,096,542
一般正味財産期末残高	648,046,854	702,354,322	△ 54,307,468
Ⅱ 正味財産期末残高	648,046,854	702,354,322	△ 54,307,468

監査報告書

令和2年5月9日

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟
会長 高尾 義則 殿

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟
監事 永井 暉久
監事 佐藤 眸

私達監事は、令和2年4月27日から5月9日、政府の緊急事態宣言に基づく東京都知事の外出自粛要請により、平成31年4月1日から令和2年3月31日迄の業務及び財産の状況について、両監事が在宅で文書により法令及び定款に基づき監査を行いましたので、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査については、愛光監査法人が独立の立場を保持し、かつ適正な監査を実施しているかを検証し、その職務の執行状況について報告を受け必要に応じて説明を求めました。
- (2) 業務監査については、理事会その他の会議に出席して、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて職務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い当連盟の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務執行に関して、不正の行為並びに法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。
- (3) 計算書類及びその附属明細書は、当連盟の財産及び損益の状況は重要な点においては適正に表示していると認めます。
- (4) 当連盟の事業を適正かつ潤滑に行うために次の2点を早急を実施する必要を認めました。
 - ① 正員資格の要件について引き続き理事会で適正化を図ること
 - ② 地方本部会計が適正に運用されるためのルールの改正とその周知を図ること

以上